

使用した調査票＋単純集計結果

(%の基数表示のないものはN=1,107)

じんけん もんだい かん しみん いしき ちやうき
人権問題に関する市民意識調査

アンケート調査票

1997(平成9)年8月



市の花「さつき」

ご記入にあたってのお願い

お答えはすべて数字になおして統計的に処理いたしますので、個々のお答えの内容が外部にもれたりすることは絶対にありません。どうぞありのままをお答えください。

- ・このアンケートは個人を対象にしていますので、封筒のあて名の方ご自身が記入してください。
- ・回答は問1から順に、質問ごとに用意してある答えの中から、あてはまる番号を○で囲むか、数字を記入していただく形式です。
- ・「その他」を選んだ場合は()内に具体的にご記入ください。
- ・質問は矢印や指示にしたがって進んでください。
- ・各ページの○数字は電算処理用です。お答えの内容とは関係ありません。
- ・記入された調査票は、同封の返信用封筒に入れて、1週間ぐらいのうちに返送ください。お名前やご住所等はお書きにならなくてけっこうです。
- ・このアンケート調査についてのお問い合わせなどがありましたら、どうぞ下記にお願いいたします。

はんなんし しちやうこうしつ どうわ たいさくか
阪南市 市長公室 同和対策課
電話 71-5678 (内線451)
FAX 73-3504

■ 最初に、あなたの習慣や生活に対する考え方についてお聞きします。

問1. 日本にはいろいろな風習^{ふうしゅう}がありますが、次にあげる風習について、あなたはどうか
思われますか。(○はそれぞれ1つずつ)

当然のこと
と思う おかしいと思う
が、自分だけ反
対しても仕方が
ないと思う 間違っている
と思う

[記入例] ○○○という風習 -----→ 1 ----- (2) ----- 3

	当然のこと と思う	おかしいと思う が、自分だけ反 対しても仕方が ないと思う	間違っている と思う	無回答
(ア) 「ひのえうま」の生まれ、ということ で、結婚することをいやがる風習	2.5	17.3	77.1	3.0
(イ) 結婚式は「大安」の日でない、よく ないという風習	11.7	41.2	44.2	2.9
(ウ) 結婚の相手をきめるときに、家柄 ^{いえがら} がよ いとかよくないとかいう風習	8.9	27.1	61.3	2.7
(エ) 結婚の相手をきめるときに、相手方 ^{あむと} の 身元を調査する風習	24.7	25.7	46.6	3.1
(オ) 結婚式場で、「○○家、○○家結婚披露 ^ひ 露宴 ^{ろうえん} 」といった掲示 ^{けいじ} をする風習	56.7	26.2	13.4	3.7
(カ) 家を建てるときに、方角がよいとかよ くないとかいう風習	47.5	28.1	21.4	3.0

■ 「人が人を差別してはならない」ということはわかっている、でも、「差別」について
は、いろいろと考え方の違いがあるようです。あなたは、「差別」ということについ
て、どうお考えですか。次の質問のそれぞれにお答えください。

問2. ある会社が、入社試験の成績はよかったが父親^{ちち}のいないAさん^{あさん}を採用^{さいよう}しないで、
両親^{りやうしん}が健在^{けんざい}であるBさん^{べさん}を採用^{さいよう}しました。このような会社^{かいしゃ}の態度^{たいど}について、あなた
はどうお考えですか。(○は1つ)

- 66.0 成績^{せいせき}のよかったAさん^{あさん}を、家庭事情^{けいけいじじょう}で不採用^{ふさいよう}にしたのは、差別^{さべつ}だと思う
2.8 両親^{りやうしん}が健在^{けんざい}であるBさん^{べさん}を採用^{さいよう}したのは、差別^{さべつ}とはいえないと思う
30.2 いちがいにはいえない 1.0 無回答

問3. ある会社で、管理職^{かんりしやく}の選考^{せんこう}をすることになりました。C君^{くん}とDさん^{さん}が最終選考対
象^{しょう}に残^{のこ}っています。Dさんは経験年数^{けんけんねんすう}、勤務成績^{くむせいせき}、識見^{しきけん}、管理能力^{かんり能力}などの点^{てん}では、
むしろC君^{くん}にまさっていると思^{おも}われます。しかし、会社^{かいしゃ}は男性^{なんせい}であるC君^{くん}の方^{かた}を管
理職^{かんりしやく}に登用^{とうよう}しました。このことについて、あなたはどうかお考えですか。

(○は1つ)

- 59.9 Dさん^{さん}を女性^{にょせい}ゆえに登用^{とうよう}しなかったことは、差別^{さべつ}だと思う
3.9 管理職^{かんりしやく}には男性^{なんせい}を登用^{とうよう}するのが当然^{たうぜん}だから、差別^{さべつ}とはいえないと思う
35.5 いちがいにはいえない 0.7 無回答

問4. ある在日外国人が、貸家を探していました。たまたま、適当なマンションをみつけたので、申し込んだところ、外国人であるということで、家主は、貸すことをことわりました。このような家主の態度について、あなたは、どうお考えですか。
(○は1つ)

- 34.9 外国人という理由で、マンションを貸すのをことわったのは、差別だと思
う
- 35.8 マンションを誰に貸すかは家主の権利であるから、外国人に貸すのをこ
とわっても、差別とはいえないと思
う
- 28.8 いちがいにはいえない 0.5 無回答

問5. Eさんが、ある町で手ごろな家を見つけたので買おうとしました。ところがその町には、“差別”をうけている地区(「同和地区」)があり、新しい家は、その「同和地区」と同じ通学区域(校区)にあることがわかったので、子どものあるEさんは、その家を買うことをみあわせました。このような態度について、あなたは
どうお考えですか。(○は1つ)

- 43.8 「同和地区」の子どもと同じ学校に通わせたくないという態度は、差別
だと思
う
- 21.3 子どものことを考えてやめたのだから、差別とはいえないと思
う
- 33.7 いちがいにはいえない 1.2 無回答

問6. F君とGさんとの間で、結婚の話がおこっています。ところが、Gさんの親類に、かつて犯罪をおかした人がいることがわかりました。そこで、F君の両親は、Gさんを気に入っているのに、この結婚に反対しています。このようなF君の両親の態度について、あなたは
どうお考えですか。(○は1つ)

- 36.0 本人のことでなく、親類のことで反対しているのは、差別だと思
う
- 29.5 結婚は本人だけのことでなく、家族全体のことだから、差別とはいえ
ないと思
う
- 33.8 いちがいにはいえない 0.7 無回答

問7. これからの男女の生き方をめぐって、AさんとBさん2人の意見が次のように分
かれました。

Aさんの意見 =男性は仕事をもち、女性はやはり家庭を中心に考えて、家事・子
育てをした方がよい

Bさんの意見 =家事・子育ては男女が分担し、共に仕事をもち、社会的な活動
をした方がよい

あなたは、AさんとBさんどちらの意見に賛成ですか。(○は1つ)

- | | | | | | |
|--------|------------------------|------------------------|--------|-------|-----|
| 11.2 | 32.8 | 33.1 | 16.4 | 6.1 | 0.5 |
| Aさんの意見 | どちらかと
いえば
Aさんの意見 | どちらかと
いえば
Bさんの意見 | Bさんの意見 | わからない | 無回答 |

問8. 国は企業に対して、障害者を一定の割合で雇用することを法律で義務づけていますが、その義務を果たしていない企業が多くあります。このことについて、AさんとBさん2人の意見が次のように分されました。

Aさんの意見 = 健康者でもなかなか仕事がない時に、障害者の雇用がすすまないのはやむをえない。

Bさんの意見 = 働くことは人間の権利であり、景気にかかわらず、障害者の雇用をすすめるべきである。

あなたは、AさんとBさんどちらの意見に賛成ですか。(○は1つ)

7.4	23.4	32.2	24.9	10.7	1.4
Aさんの意見	どちらかと いえば Aさんの意見	どちらかと いえば Bさんの意見	Bさんの意見	わからない	無回答

問9. 在日外国人の問題をめぐって、AさんとBさん2人の意見が次のように分されました。

Aさんの意見 = 日本に住んでいて、差別的な扱いを受けるのがいやなら、日本国籍を取得するなり、母国に帰ればよいと思う。

Bさんの意見 = 民族や国籍が異なっても、差別的な扱いを受けることのない暮らしやすい社会にすべきだと思う。

あなたは、AさんとBさんどちらの意見に賛成ですか。(○は1つ)

6.3	11.7	32.5	43.5	5.1	0.9
Aさんの意見	どちらかと いえば Aさんの意見	どちらかと いえば Bさんの意見	Bさんの意見	わからない	無回答

■ 人権問題についてのお考えや、ご意見をおうかがいします。

問10. あなたは、今までにご自分の人権が侵害されたと思ったことがありますか。

(○は1つ)

25.2	73.2	1.6
ある	ない	無回答

問11. では、あなたは、今までに他人の人権を侵害したことがありますか。

(○は1つ)

6.4	46.4	46.2	1.0
あると思う	自分では気づかなかったが、 あるかも知れない	ないと思う	無回答

問12. 日本では、結婚や就職など社会生活の中で、次にあげるような差別があると思いますか。(ア)～(エ)のそれぞれについて、あなたの考えにあてはまる番号を1つずつ選んでください。(○はそれぞれ1つずつ)

	かなり あると 思う	あると 思う	ほとん どと思 う	ない と思 う	言 えな い も	わ か ら な い	無 回 答
(ア) 女性に対する差別	20.5	54.0	9.3	6.1	6.0	1.4	2.6
(イ) 障害者に対する差別	30.2	47.4	6.9	5.7	4.2	2.6	3.0
(ウ) 在日外国人に対する差別	21.7	50.7	7.9	6.1	6.0	4.9	2.7
(エ) 同和地区住民に対する差別	25.5	38.9	11.7	8.7	6.3	6.9	2.0

問13. 差別をなくすために、世界や日本でさまざまな人権に関する条約や条例などがつくられています。あなたは次のような条約や条例などをご存知ですか。(ア)～(サ)のそれぞれについて、あてはまる番号を1つずつ選んでください。

(○はそれぞれ1つずつ)

	内 容 ま で い る	聞 こ い た が あ る	ま っ た 知 ら な い	無 回 答
(ア) 阪南市人権擁護に関する条例	2.6	37.6	56.6	3.2
(イ) 大阪府部落差別調査等規制等条例 (身元調査お断り条例)	7.9	50.0	39.5	2.7
(ウ) 人権擁護施策推進法	2.3	27.9	65.9	3.8
(エ) 世界人権宣言	15.4	67.9	13.4	3.3
(オ) 国際人権規約	5.9	46.7	43.3	4.2
(カ) 女子差別撤廃条約	10.3	51.8	33.6	4.3
(キ) 男女雇用機会均等法	42.2	46.8	7.7	3.3
(ク) 人種差別撤廃条約	9.2	53.6	33.5	3.7
(ケ) 水平社宣言	12.2	30.6	53.6	3.6
(コ) 同和対策審議会答申	6.1	47.4	43.0	3.4
(サ) 子どもの権利条約	12.5	46.3	37.8	3.5

■ 次は、同和問題についてお聞きします。

問14. あなたが、日本の社会に「被差別部落」^{ひさべつ}とか「同和地区」などとよばれて、差別を受けている地区があることをはじめて知ったのは、いつごろのことですか。次の中から1つ選んでください。(○は1つ)

- 2.3 小学校に入る前(6歳未満)
- 47.7 小学校のころ(6歳~12歳未満)
- 24.5 中学校・高等小学校のころ(12歳~15歳未満)
- 7.8 高校・旧制中等学校^{きゅうせい}のころ(15歳~18歳未満)
- 11.1 18歳以降
- 4.4 おぼえていない
- 1.4 「被差別部落」とか「同和地区」があることを知らない 0.8 無回答

問15. あなたが同和問題をはじめて知ったのはどこからですか。(○は1つ)

- 27.8 父母や家族、親せきから聞いた
- 3.7 講演会、研修会^{こうえんかい けんしゅうかい}などで聞いた
- 4.2 近所の人から聞いた
- 2.3 府県や市町村の広報紙^{こうほうし}などで読んだ
- 9.4 学校の友だちから聞いた
- 5.1 テレビ、新聞、本などで知った
- 4.9 職場^{どくりょう}の同僚から聞いた
- 1.2 その他()
- 33.6 学校の授業で習った
- 6.8 おぼえていない 1.1 無回答

問16. はじめて知った後、あなたは今までに、どのようなところで同和問題について見聞きされましたか。次の中から、あてはまるものをすべて選んでください。

(○はいくつでも)

- 37.7 父母や家族、親せきから聞いた
- 21.5 講演会、研修会などで聞いた
- 11.7 近所の人から聞いた
- 26.7 府県や市町村の広報紙などで読んだ
- 16.8 学校の友だちから聞いた
- 45.5 テレビ、新聞、本などで知った
- 17.3 職場^{どくりょう}の同僚から聞いた
- 1.8 その他()
- 36.5 学校の授業で習った
- 4.7 おぼえていない 1.4 無回答

問17. あなたは、同和地区に対する差別的な発言^{はつげん}や言動^{げんどう}を見聞きされたことがありますか。(○は1つ)

- | | | |
|------------|------------------|-----|
| 53.1 | 44.4 | 2.5 |
| 見聞きしたことがある | 見聞きしたことはない | 無回答 |
| ↓ | → (問18へおすすみください) | |

問17-1. 何回ぐらい見聞きされましたか。(○は1つ)
(N=588)

- | | | | | | |
|-----|-----|------|------|---------|-----|
| 4.8 | 6.0 | 14.5 | 19.9 | 53.1 | 1.9 |
| 1 回 | 2 回 | 3~5回 | 6回以上 | おぼえていない | 無回答 |

問17-2. 最近見聞きされた時、あなたはどうされましたか。(○は1つ)
(N=588)

- 44.2 差別と気づいていたが、誤り^{あやま}を指摘^{してき}できなかった
- 22.4 その時は差別と気づかずに、見過ごした
- 11.1 誤りを指摘したが、説得^{せつとく}できなかった
- 4.8 反省を求めて説得した
- 12.2 その他 5.3 無回答

問18. あなたは、同和問題（部落差別）をなくすためには、どうしたらよいとお考えですか。特に重要だと思うものをいくつでもお選びください。（○はいくつでも）

- 29.2 行政が同和問題を解決するために積極的に努力する
- 52.8 市民が同和問題に正しい理解をもち、同和問題解決のために努力する
- 24.2 同和地区の人たちが、まず差別されないように気をつけることが大切である
- 16.7 同和地区の人たちが、同和問題の解決をめざして積極的に社会に働きかけていくべきだ
- 21.8 悪質な差別は法律で処罰する
- 30.7 同和地区の人たちが、かたまって住まないで、分散して住むようにする
- 23.0 そっとしておけば自然に差別はなくなる
- 8.4 人間社会に差別はつきもので、部落差別はなくなるらない
- 6.9 その他（)
- 3.9 わからない 3.0 無回答

【問19については、結婚されていない方におたずねします】

問19. もし、あなたが恋愛し、結婚をきめた人が同和地区の人であるとわかった場合、あなたはどうされますか。（○は1つ）

(N=245)

7.8	57.1	33.9	1.2
結婚しない	結婚する	わからない	無回答



問19-1. もし、両親や親せきが「兄弟、姉妹の縁談にさしさわりがある」など
といて、あなたが説得しても強く反対した場合、あなたはどうされますか。

(N=140)

(○は1つ)

1.4	結婚しない	
67.9	両親や親せきの反対を押し切っても結婚する	
10.7	その他（)	
19.3	わからない	0.7 無回答

【問20については、結婚されている方におたずねします】

問20. もし、あなたのお子さんが同和地区の人と恋愛し、結婚まで話がすすんでいる場合、あなたはどうされますか。（○は1つ）

(N=861)

- 8.8 絶対に反対する
- 35.4 親としては反対だが、子どもの意志が強ければ結婚も仕方がないと思う
- 30.0 お互いの愛情が大事なので、結婚を祝福する
- 4.8 その他（)
- 17.4 わからない 3.6 無回答

■ 人権問題に関する学習や啓発活動についてお聞きします。

問21. あなたは今までに、学校の授業で人権問題に関する教育を受けたことがありますか。
次の中から、あてはまるものをすべて選んでください。(〇はいくつでも)

- | | | |
|------|---------------|-----------------|
| 31.2 | 小学校で受けた | |
| 37.8 | 中学校で受けた | |
| 23.8 | 高等学校で受けた | |
| 1.6 | 専修学校・各種学校で受けた | |
| 4.8 | 大学で受けた | |
| 1.1 | その他 () | |
| 23.7 | おぼえていない | → (問22へお進みください) |
| 18.7 | 受けたことがない | → 4.3 無回答 |

問21-1. 具体的には。(〇はいくつでも)

(N=590)

- | | | |
|------|------------|---------|
| 28.3 | 女性問題の授業 | |
| 40.8 | 障害者問題の授業 | |
| 34.6 | 在日外国人問題の授業 | |
| 88.0 | 同和問題の授業 | |
| 2.0 | その他 | 2.9 無回答 |

問22. 人権問題については、次のようなもので啓発活動が行われています。あなたが見聞きしたことがあるものをすべて選んでください。(〇はいくつでも)

- | | | | |
|------|---------|------|---------------|
| 66.7 | テレビ | 28.4 | 冊子やパンフレット |
| 18.2 | ラジオ | 43.9 | ポスター |
| 51.8 | 新聞 | 22.1 | 懸垂幕 |
| 33.0 | 映画、ビデオ | 38.8 | 啓発塔、立看板 |
| 26.6 | 書籍 | 11.3 | ティッシュペーパー、チラシ |
| 13.3 | 週刊誌等の雑誌 | 0.8 | その他 |
| 53.8 | 府や市の広報紙 | 5.3 | 無回答 |

問23. 阪南市の広報誌「広報はんなん」を、あなたは読まれたことがありますか。(〇は1つ)

- | | | | | | | | |
|------|-----------|------|------------|----------|----------|-----|-----|
| 55.8 | いつも読んでいます | 34.8 | たまに読むことがある | 8.0 | ほとんど読まない | 1.4 | 無回答 |
| | | | | → (問24へ) | | | |

問23-1. 「広報はんなん」に掲載された人権問題に関する記事を、あなたは読まれたことがありますか。(〇は1つ)

(N=1,003)

- | | | | | | | | |
|------|----------|------|------------|------|----------|-----|-----|
| 21.3 | よく読んでいます | 53.3 | たまに読むことがある | 24.4 | ほとんど読まない | 0.9 | 無回答 |
|------|----------|------|------------|------|----------|-----|-----|

問24. あなたは、次のような形の人権に関するイベントや研修会（じんしゅうかい）に参加したことがありますか。また、今後参加したいと思いますか。それぞれについて、あてはまる番号をすべて選んでください。

(ア) 参加したことがあるもの (○はいくつでも)

52.9 特にない	16.4 映画会	1.7 体験型学習会 <small>（たいけんがた）</small>
20.1 講演会 <small>（こうえんかい）</small>	4.9 人権啓発パネル展 <small>（じんけんけいはつ）</small>	0.7 人権バスツアー
2.8 コンサート	2.3 フィールドワーク （現地研修）	7.3 話し合い <small>（とうぎ）</small> （グループ討議・懇談会等 <small>（こんだんかい）</small> ）
6.0 演劇		1.0 その他（ ）
		13.7 無回答

(イ) 今後参加したいと思うもの (○はいくつでも)

58.1 特にない	14.4 映画会	2.6 体験型学習会
12.9 講演会	2.3 人権啓発パネル展	1.1 人権バスツアー
4.7 コンサート	3.1 フィールドワーク （現地研修）	6.0 話し合い （グループ討議・懇談会等）
6.7 演劇		0.2 その他（ ）
		10.0 無回答

問25. あなたは、人権問題への理解を深めるために、今後、読書や学習（講演会や研修会などへの参加を含む）をしたいと思いますか。（○は1つ）

4.5 ぜひしてみたい	41.5 できたらしてみたい	29.4 その気持ちはない	20.4 わからない	4.2 無回答
↓		↳ (問26へ)		

問25-1. 特に理解を深めたいことは何ですか。（○はいくつでも）

(N=509)

30.6 女性問題	22.6 母子・父子家庭に関する問題	
43.2 障害者問題	30.1 戦争と平和の問題	
20.8 在日外国人問題	26.5 世界の人権問題（人種・民族問題） <small>（じんしゅう・みんぞく）</small>	
29.7 同和問題	41.5 公害・環境問題	
28.7 子どもの人権問題	25.0 プライバシー問題	
18.9 エイズ問題	0.4 その他（ ）	
58.9 高齢者問題	1.0 わからない	0.2 無回答

■ 今までお答えいただいた結果を統計的に分析するため、あなた自身のことについてもう少しおうかがいさせていただきます

問26. あなたの性別は

41.2	57.9	0.9
男性	女性	無回答

問27. あなたの年齢は

6.5	16～19歳	9.8	40～44歳	5.6	65～69歳
8.0	20～24歳	12.2	45～49歳	7.0	70歳以上
7.0	25～29歳	10.3	50～54歳	0.8	無回答
6.3	30～34歳	10.9	55～59歳		
7.8	35～39歳	7.8	60～64歳		

問28. あなたは、阪南市で生まれて、ずっと阪南市でお住まいですか。

19.9 生まれてからずっと阪南市に住んでいる → (問29へ)

3.6 阪南市で生まれて、他の所へ転出後、再び転入した

75.6 阪南市以外で生まれて、阪南市へ転入した 0.9 無回答

問28-1. 阪南市に転入後、何年ぐらいになりますか。

(N=877)

17.2	13.0	33.1	36.5	0.2
5年未満	5年～9年	10年～19年	20年以上	無回答

問29. あなたは、結婚なさっていますか。

77.8	22.1	0.1
結婚している (していた)	結婚していない	無回答

問30. あなたの現在の仕事は、次のうちどれにあたりますか。(○は1つ)

9.5 自営業 (農林漁業、商工サービス業、建設業、自由業などの事業主、および家族従業者)

5.7 公務員

3.7 民間企業 (団体) の経営者・管理職

10.2 従業員 300人以上の民間企業 (団体) の勤め人

7.6 従業員 25～299人の民間企業 (団体) の勤め人

5.1 従業員 25人未満の民間企業 (団体) の勤め人

13.2 臨時・パートの勤め (2～6とは無関係に、臨時・パートの人はここに○をつけてください)

21.8 家事専業

8.8 学生

13.0 無職 1.5 無回答

問31. 最後に、人権問題（女性問題、障害者問題、在日外国人問題、同和問題など）について、ご意見ご要望^{ようぼう}などがありましたら、どのようなことでもけっこうですから、自由にご記入ください。

回答あり	31.1	回答なし	68.9
↓			
<分類結果（件数）> (N=343)			
同 和 問 題	差別解消対策への提言	8	
	差別解消の教育・啓発推進	14	
	差別者批判・差別解消志向	45	
	自己の意識への反省	10	
	啓発否定・放置論	42	
	同和対策優遇・逆差別論	66	
	被差別者への批判	20	
	その他の同和問題	3	
人 権 問 題 一 般	差別者批判・差別解消志向	56	
	啓発活動・対策への提言	20	
	自己の意識への反省	5	
	差別解消への学習・行動志向	23	
	人格形成・差別解消教育重視	30	
	女性問題重視	31	
	障害者問題重視	39	
	在日外国人問題重視	20	
	差別解消は困難・啓発疑問視	11	
	被差別者への批判	2	
	その他の人権問題	13	その他 42

以上で質問は終わりです。お忙しいところ、ご協力ありがとうございました。

この調査票は、返信用封筒^{へんしんようふうとう}（同封）に入れてお送りください。